

安心の生活、安定した雇用をつくるために

問 サマレービュー
答 一の教育関係の事業の見直しは、
 中学校生徒指導対策、hyper-QU検査(※2)、生徒指導・不登校

問 会計年度任用職員制度
答 臨時・非常勤嘱託員制度から移行するため、職員団体と交渉後、今年9月末までに条例を整備する。その後、制度説明会や募集等を行い、来年4月に制度開始する。



市民と歩む会
黒見節子

問 DV防止
答 プランの一部をDV防止計画と位置づけ、広報紙、HP、ラジオ等の媒体を活用し、パンフレット等を配置する。相談体制では関係機関と連携して対応している。



アルネ津山5階「さんさん」ではDV相談も受けています

人が集まれるまち、県北の雄都の醸成



緑風会
竹内靖人

問 移住
答 津山ぐらしーJU(イジュー)サポートセンターの取り組み状況は、
 移住希望者等に本市の生活環境や子育て環境の説明、仕事・住まいの相談をワンストップかつ、きめ細やかにしている。お試し住宅のトライアルステイ事業では9世帯12名の利用、2世帯5名が移住されている。農業トライアル事業は農業体験、移住後の暮らしや地元農業者との関係づくりも行う事業で、移住の



移住希望者にきめ細やかな対応を

問 津山市財政計画
答 津山市財政計画の果については、
 河川及びため池管理について

問 政策決定会議体
答 通常は副市長、教育長、各部長で構成する政策会議で議論の後、市長が主宰する庁議において決定している。

問 主要事業の見直しを行ったプロセスは。
答 通常は副市長、教育長、各部長で構成する政策会議で議論の後、市長が主宰する庁議において決定している。

「行革の痛み」市民に対して説明責任を！

問 市長は行財政改革の一環として、特に公共施設
答 事務事業における執行方法や執行体制の効率化に加え、ファシリテイマネジメントを加速させる。この改革は、新たな手法や組織体制の構築、民間活力の導入など、既成概念にとらわれることなく取り組む。

問 市長は行財政改革の一環として、特に公共施設
答 事務事業における執行方法や執行体制の効率化に加え、ファシリテイマネジメントを加速させる。この改革は、新たな手法や組織体制の構築、民間活力の導入など、既成概念にとらわれることなく取り組む。



公明党津山市議団
原行則

問 高度成長期に建設した公共施設が一斉に耐用年数を迎えるが、全ての施設を建て替えるのは膨大な費用が必要と考える。重複する施設については統廃合を行うとともに、施設を効率的、効果的に活用するため、多機能、複合化等を進めていく。



さらなる行財政改革が必要!?

学力テスト偏差値50の目標達成は？

問 教育委員会
答 偏差値をみれば、すぐにも目標が達成できるような印象かもしれないが、全国平均まで上げるためには、児童・生徒全

問 教育委員会
答 偏差値をみれば、すぐにも目標が達成できるような印象かもしれないが、全国平均まで上げるためには、児童・生徒全



未来
中島完一

問 東の質問項目
答 まちづくりについて



問 東の質問項目
答 まちづくりについて

東西線は津山の観光に必要な道路では



津山自由民主倶楽部
吉田耕造

問 東西線について
答 現状の道路幅に歩道を設置して、津山中央記念病院から奴通りまでの延伸、そして、ゆめマートから旧市役所までの道路拡幅は、観光施策に必要な不可欠では。城東、城下、城西と点在していた魅力が線でつながり、訪れた方の満足度もアップすると思

問 東西線について
答 現状の道路幅に歩道を設置して、津山中央記念病院から奴通りまでの延伸、そして、ゆめマートから旧市役所までの道路拡幅は、観光施策に必要な不可欠では。城東、城下、城西と点在していた魅力が線でつながり、訪れた方の満足度もアップすると思



道路拡幅は観光施策の重要な課題

問 東西線について
答 現状の道路幅に歩道を設置して、津山中央記念病院から奴通りまでの延伸、そして、ゆめマートから旧市役所までの道路拡幅は、観光施策に必要な不可欠では。城東、城下、城西と点在していた魅力が線でつながり、訪れた方の満足度もアップすると思

子どもの虐待やDVの対策は

問 児童虐待
答 通報を調査し、実際に虐待を受けている、受ける恐れがある児童は、平成29年度177件、DVは29年度63件であった。「子ども家庭総合支援拠点」を31年4月に設置し、支援の充実を図る。

問 児童虐待
答 通報を調査し、実際に虐待を受けている、受ける恐れがある児童は、平成29年度177件、DVは29年度63件であった。「子ども家庭総合支援拠点」を31年4月に設置し、支援の充実を図る。



公明党津山市議団
広谷桂子



問 児童虐待
答 通報を調査し、実際に虐待を受けている、受ける恐れがある児童は、平成29年度177件、DVは29年度63件であった。「子ども家庭総合支援拠点」を31年4月に設置し、支援の充実を図る。

※1 会計年度任用職員制度…臨時・非常勤嘱託員を一般職の地方公務員(会計年度任用職員)として明確に位置づける制度
 ※2 hyper-QU 検査…児童生徒の学校生活への満足度や学級集団の実態を把握するための心理テスト形式による検査

※較差…二つ以上の事物を数量的に比較したときの差。最大と最小の差。